令和３年２月16日（火）募集受付開始

福井県福井市　会場

公益財団法人 日本レクリエーション協会　主催

2021年度教員免許状更新講習のご案内

公益財団法人日本レクリエーション協会は、平成 26 年度より教員免許状更新講習開設者の指定（文部科学省認定）を受け、2021 年度は全国 39 都道府県にて「レクリエーション」を主題とした教員免許状更新講習（選択領域）を開講します。

2021 年度講習は、対面式の講習と通信式の講習の２タイプの講習を実施します。対面式講習では、座学よりも実技体験を中心に実施し、先生方にさまざまなレクリエーション・ゲーム等を体験していただきながら、効果的なレクリエーション活用の手法と裏付けとなる理論を学んでいただきます。通信講習につきましても、視聴するだけでなく、実際に体験したり、演習したりする時間を設け、学校現場ですぐに活かせる内容となっています。

お申込みは２月 16 日（火）より当協会ホームページにて開始します。免許状更新講習受講対象者の先生方のご参加をお待ちしております。

■対面式講習

【教育現場に活かす「レクリエーション」の体験学習】

履修単位　選択領域／１２時間
開 講 日　7/27（火）～7/28（水）
開催地区　福井県福井市
会　　場　ふくい健康の森県民健康センター
講習時間　12 時間
受講対象　教諭（主に幼稚園、小中学校教諭）
開講時間　10 時～17 時（２日目は 17 時 30 分）
定　　員　60 名＊仮申込み先着順
受 講 料　12,000 円
修了認定　筆記試験（講習終了後会場にて実施）

【遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動の体験学習】

履修単位　選択領域／６時間
開 講 日　7/29（木）
開催地区　福井県福井市
会　　場　ふくい健康の森県民健康センター
講習時間　６時間
受講対象　教諭（主に幼稚園、小中学校教諭）
開講時間　10 時～17 時 30 分
定　　員　60 名＊仮申込み先着順
受 講 料　6,000 円
修了認定　筆記試験（講習終了後会場にて実施）

■通信式講習

【「レクリエーション」の教育的効果】

履修単位　選択領域／１２時間
開 講 日　8/1（日）～11/30（火）
講習時間　12 時間
受講対象　教諭（主に幼稚園、小中学校教諭）
受講方法　インターネット（オンデマンド式）
定　　員　300 名＊仮申込み先着順
受 講 料　12,000 円
修了認定　筆記試験（自宅にて実施）

【遊びが運動になるレクリエーション活動】

履修単位　選択領域／６時間
開 講 日　8/1（日）～11/30（火）
講習時間　６時間
受講対象　教諭（主に幼稚園、小中学校教諭）
受講方法　インターネット（オンデマンド式）
定　　員　300 名＊仮申込み先着順
受 講 料　6,000 円
修了認定　筆記試験（自宅にて実施）

※各講習の概要、申し込みについては裏面をご参照ください

＜お問い合わせ＞
公益財団法人 日本レクリエーション協会 教員免許状更新講習 係
TEL:03-3834-1093(9:30～17:30＜土日祝除く＞)
E-mail:kyouin-menkyo@recreation.or.jp

■対面式講習

【教育現場に活かす「レクリエーション」の体験学習】

レクリエーション活動は単に楽しいだけでなく、意図的・計画的に活用することで、教師と子どもたち、子ども同士のコミュニケーションを深め、良い関係を築くことができます。

そして、子どもたちが集団における様々なレクリエーション活動に自主的、実践的に取り組むことで、互いの良さや可能性に気づき、良好な集団へと導くことができます。

本講習では、学校・幼稚園の様々な場面で活用できる多様なレクリエーション活動の体験を通し、教育現場で活かすためのレクリエーション支援の理論と手法を学びます。

＜受講者の声＞

★これまでは「何となく時間があるから何かしよう」くらいの気持ちでレクリエーションをしていたが、一人ひとりの子どもたちに「こうなってほしい」という意図を持って行うことが大切だと思った。（50 代・女性・小学校教諭）

★導入前の活動でレクリエーションを取り入れ、気持ちを一つにして目標にせまる授業を展開して行きたい。（40 代・男性・中学校教諭）

【遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動の体験学習】

外遊びや集団で体を動かして遊ぶことは、社会性の基礎や知性を身に付けられるほか、成功体験を積み重ねることによって意欲が引き出され、体力や運動能力の向上に大きな効果をもたらします。

本講習は、運動する子とそうでない子の二極化が指摘される中、運動が苦手な子も体を動かす楽しさが味わえる運動遊びや、仲間と協力しながら課題に挑戦する集団遊びなど、“遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動”を体験し、体育の授業や外遊びなどでの活用方法を学びます。

＜受講者の声＞

★自分で実際に身体を動かすことが本当に楽しく、この「楽しい」「失敗しても面白い」と思えたことを子どもたちに感じさせてあげたい、伝えたい、一緒に楽しみたいという思いが強まった。（50 代・女性・こども園教諭）

★ちょっと遊んでいるつもりが、気が付くと息が上がり、しっかりと体を動かし、運動になっていたことに驚きました。（40 代・女性・特別支援学校教諭）

■通信式講習

【「レクリエーション」の教育的効果】

レクリエーション活動は単に楽しいだけでなく、意図的・計画的に活用することで、コミュニケーションを深めながら、教師と子どもたちとの信頼関係を築くことができます。また、子どもたち同士の良好な人間関係を築きながら、自主的、実践的な態度を育てることができます。

本講習では、教育現場におけるレクリエーション活用の意義や効果について、実践動画や体験（演習）を交えながら確認し、すぐに活かせるレクリエーション支援の理論と手法を学びます。

【遊びが運動になるレクリエーション活動】

外遊びや集団で体を動かして遊ぶことは、社会性の基礎や知性を身に付けられるほか、成功体験を積み重ねることによって意欲が引き出され、体力や運動能力の向上に大きな効果をもたらします。

本講習は、子ども体力の現状を踏まえ、運動が苦手な子も体を動かす楽しさが味わえる運動遊びや、仲間と協力しながら課題に挑戦する集団遊びなど、“遊びが運動になる、運動が遊びになるレクリエーション活動”の実践事例をもとに、その活用方法を学びます。

申し込みは WEB のみとなります。以下 URL より仮申し込み後、受講手続きをお願いします。 https://recreation.or.jp/business/workshop/teachers/

募集受付　令和３年２月１６日（火）１０時開始

※申し込み締め切り対面式講習（６月３０日）　通信式講習（１０月３１日）